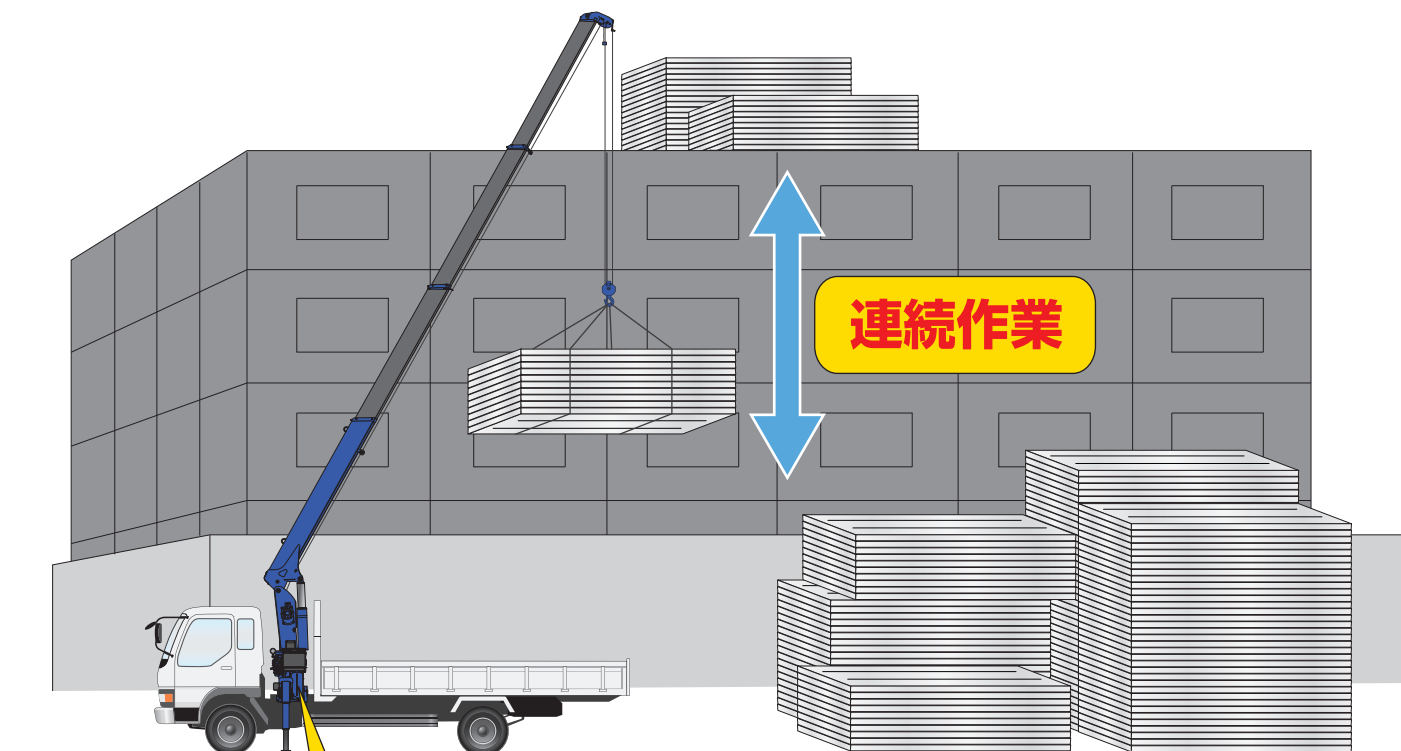


## 連続作業による作動油温度上昇の注意

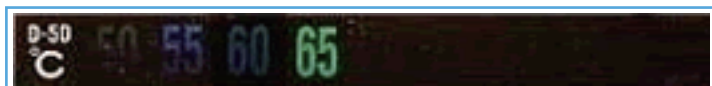
作動油が高温になると、油圧ホースやシール類が熱で損傷し、作動油の流出あるいは噴出した作動油で火傷する恐れがあります。作動油の温度が80℃を超えたときは温度が下がるまで作業を中止してください。特に高揚程でのフック巻上げおよび巻下げ操作やアクセルを吹かした状態でのクレーン作業を連続して行くと、作動油の温度が上がりやすくなるので注意してください。



### 作動油温度上昇

サーモラベル（オプション）を貼付けることで作動油の温度を確認することができます。詳しくは最寄りのタダノ指定サービス工場へお問い合わせ願います。

<サーモラベル>



油圧ホースの損傷例



メンテナンスのご用命はタダノ指定サービス工場へ



株式会社 タダノ CS企画部作成